

2026/04/17 (予定) 機能追加

Peppol配信フォームを作成したい 他 16 件

Ver.260331

請求処理

Peppol配信フォームを作成したい

発行請求書DX

配信先の形式にあわせて、Peppol配信フォームを作成できるようになりました。作成した配信フォームは、取引先に関連付けることで利用できます。

[\[請求書\]メニュー](#)では、配信するPeppol配信フォームを確認できるようになりました。作成方法は、目的から探す「Peppol配信フォームを作成する」をご参照ください。

追加メニュー

[取引先管理 - Peppol配信フォーム] メニュー

追加メニューが表示されない場合は、[こちら](#)をご参照ください。

対応メニュー

[取引先管理 - 得意先 - 得意先] メニュー

[請求処理 - 請求書] メニュー

メインメニュー右上の  (データメンテナンス) から [汎用データ受入 - 取引先管理 - 得意先データ受入] メニュー

親子請求の請求書で、内訳の出力順を得意先コード順にしたい

[請求書 - 条件設定] 画面の [出力順] ページで、「内訳の出力順」を設定できるようになりました。

追加項目	選択肢
内訳の出力順	<ul style="list-style-type: none"> 請求宛先を優先して並べる 請求宛先（親）を先頭に出力します。（今までどおりの出力順） 得意先コード順で並べる 親と子に関わらず、得意先コード順に出力します。

対応メニュー

[請求処理 - 請求書] メニュー

オリジナルフォーム

フォント・フォントサイズの初期値を設定したい

発行請求書DX

フォームの編集画面の [フォーム設定] ボタンをクリックし、[フォーム設定] 画面の [初期値] ページで、フォント（フォント・サイズ・色）・線の書式（色・太さ・塗りつぶし）の初期値を設定できるようになりました。

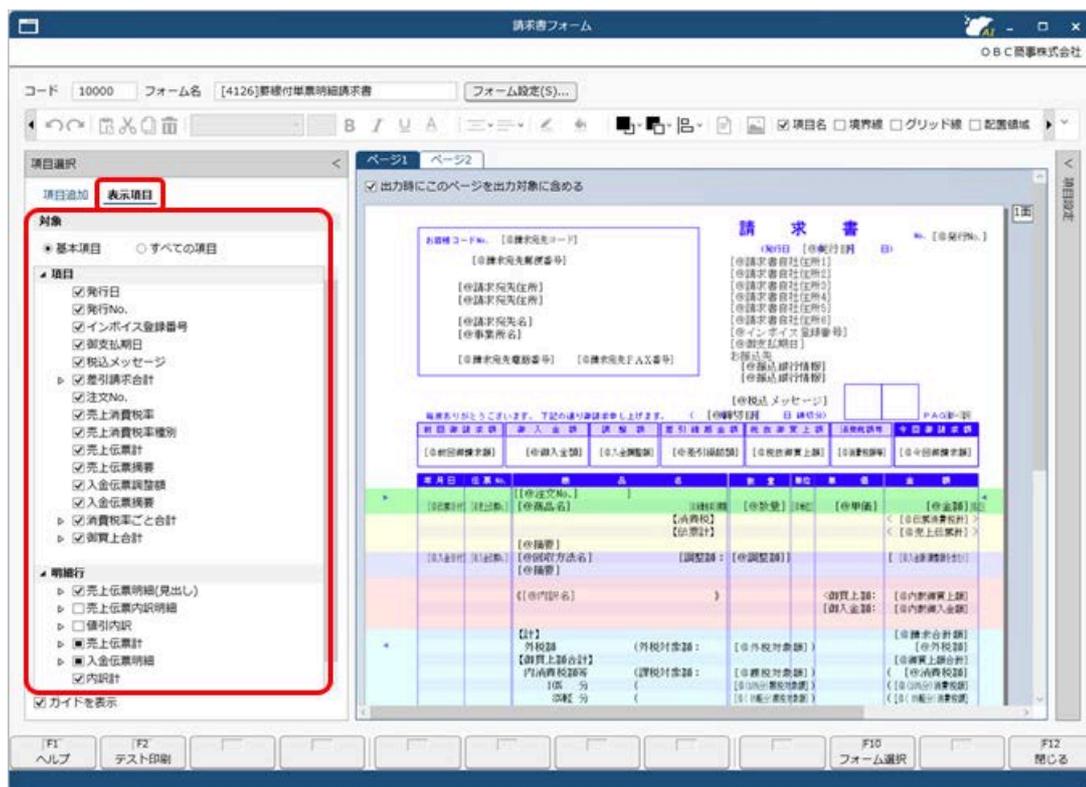
対応メニュー

メインメニュー右上の  (設定) から [オリジナルフォーム] メニュー

請求書フォームで、出力する項目を簡単に設定したい

フォームの編集画面の左側にある「表示項目」ページに、基本的な項目だけが表示されるようになりました。

設定したい項目をスムーズに見つけ、項目のチェックを付け外しすることで、フォーム上のイメージを確認しながら出力する／しないを切り替えできます。



- 対象で「すべての項目」を選択し、すべての項目を表示することもできます。
- この変更に伴い、フォームの編集画面のページ名が以下のとおり変更されました。
変更前 「配置済み項目」ページ 変更後 「表示項目」ページ

対応メニュー

メインメニュー右上の  (設定) から「オリジナルフォーム - 請求書フォーム」メニュー

法人情報

『勘定奉行クラウド』の科目を複写する機能を追加

勘定奉行

『勘定奉行クラウド』に登録されている科目を複写し、当サービスに登録できるようになりました。『勘定奉行クラウド』で科目を追加した場合に便利な機能です。

対応メニュー

「法人情報 - 規程 - 債権管理科目」メニュー

『勘定奉行クラウド』から複写したマスターの仕訳コードを自動で登録する機能を追加

勘定奉行

『勘定奉行クラウド』のマスターを複写して当サービスに登録した際に、仕訳コードが自動で登録されるようになりました。

対応メニュー

「法人情報 - 規程 - 債権管理科目」メニュー

「法人情報 - 規程 - 債権管理補助科目」メニュー

「法人情報 - 部門 - 部門」メニュー

「法人情報 - プロジェクト - プロジェクト」メニュー（『奉行Edge 発行請求書DXクラウド』をご利用の場合）

[法人情報 - プロジェクト - 工程/工種] メニュー（『奉行Edge 発行請求書DXクラウド』をご利用の場合）

[取引先管理 - 得意先 - 得意先] メニュー

マスターを「無効」扱いにしたい

各マスターに有効期間を追加しました。

伝票日付が有効期間外のマスターは、伝票への入力できません。また、伝票の検索画面にも表示されません。

なお、管理資料では、有効期間が集計期間と重複していない場合でも、繰越残数がある、または集計期間内に伝票が登録されているマスターは集計対象となります。

対応メニュー

[法人情報 - 部門 - 部門] メニュー

[法人情報 - プロジェクト - プロジェクト] メニュー（『奉行Edge 発行請求書DXクラウド』をご利用の場合）

[法人情報 - プロジェクト - 工程/工種] メニュー（『奉行Edge 発行請求書DXクラウド』をご利用の場合）

[法人情報 - 担当者 - 担当者] メニュー（『奉行Edge 発行請求書DXクラウド』をご利用の場合）

[取引先管理 - 得意先 - 得意先] メニュー

伝票の摘要の初期値を、代入項目を使って設定できるようにしたい

発行請求書DX

[伝票摘要設定] メニューが追加され、請求伝票の件名・摘要の初期値をまとめて設定できるようになりました。

代入項目を使って、伝票や請求先などの情報を件名・摘要に自動でセットできます。

摘要の初期値を設定することで、請求伝票で毎回摘要を手入力する手間が省けます。

詳細は、メニューから探す「伝票摘要設定」をご参照ください。

追加メニュー

[法人情報 - 摘要 - 伝票摘要設定] メニュー

追加メニューが表示されない場合は、[こちら](#)をご参照ください。

対応メニュー

[請求処理 - 請求伝票] メニュー

請求伝票が登録されるすべてのメニュー

取引先管理

【クレジット会社】メニューが独立

[\[得意先\] メニュー](#)でクレジット会社を登録していましたが、クレジット会社を登録するための[【クレジット会社】](#)メニューを新たに追加しました。

なお、これまで通り [\[得意先\] メニュー](#)・[\[得意先データ受入\] メニュー](#)からも、クレジット会社を登録できます。

追加メニュー

[取引先管理 - 得意先 - クレジット会社] メニュー

追加メニューが表示されない場合は、[こちら](#)をご参照ください。

奉行連携

勘定奉行

伝票の登録や承認と同時に、『勘定奉行クラウド』へ仕訳伝票を起票したい

『勘定奉行クラウド』の[【業務連携入力】](#)メニューで仕訳伝票を確認して起票する手順を、省略できるようになりました。

これにより請求伝票の登録と同時に、『勘定奉行クラウド』へ仕訳伝票を起票できます。

伝票の承認機能を使用している場合は、承認と同時に仕訳伝票が起票されます。

仕訳伝票を確認して起票する手順を省略するには、『勘定奉行クラウド』の「業務連携入力」メニューで対象データを選択し、**⚙️**（設定）をクリックまたは[F3：設定]を押し、[基本]ページの「仕訳伝票の起票」設定を「〇〇仕訳の計上と同時に起票する」にします。

なお、ダッシュボードや[\[売上債権仕訳連携\]メニュー](#)から仕訳連携をしている場合は、仕訳伝票を確認して起票する手順だけを省略することもできます。

設定ごとの流れについては、目的から探す「[仕訳伝票を起票するまでの流れ](#)」をご参照ください。

対応メニュー

『勘定奉行クラウド』の「財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 業務連携入力」メニュー
ダッシュボード「本日までの仕訳未作成」カードの請求伝票
「奉行連携 - 仕訳伝票 - 売上債権仕訳連携」メニュー

仕訳伝票作成で連携不要なマスター情報の削除に対応

『勘定奉行Smart/勘定奉行11』との連携で、連携不要になった未使用の補助科目などのマスター情報を削除できるようになりました。

対応メニュー

「奉行連携 - 仕訳伝票 - 仕訳伝票コード設定」メニュー

汎用データ受入

『商奉行Smart/商奉行11』の得意先データの受け入れで回収方法を受け入れたい

発行請求書DX

回収種別と会社銀行（銀行振込・手形・信託債権・電子記録債権の場合）をもとに判断し、回収方法がセットされるようになりました。

対応メニュー

メインメニュー右上の（データメンテナンス）から「汎用データ受入 - 取引先管理 - 得意先データ受入」メニュー

『奉行Smart/奉行11』からの請求書の受け入れで、摘要明細に日付とNo.がセットされるように変更

『奉行Smart/奉行11』から請求書を受け入れる際に、摘要明細に日付とNo.がセットされるようになりました。受け入れ後に請求書を出力すると、摘要明細を含む請求伝票で、『奉行Smart/奉行11』と同じ形式で摘要が出力されます。



品番	品名	数量	単価	金額
10 1 001431	プリント用紙 (ネットン兼社)	10 枚	2,000	20,000
10 1 001431	インク (ネットン兼社)	10 枚	900	9,000
10 2 001432	プリント用紙 (ネットン兼社)	10 枚	3,500	35,000

また、[\[請求伝票\]メニュー](#)の摘要明細行で、日付とNo.を入力できるようになりました。請求書に、入力した日付で摘要明細行を出力できます。日付を空欄のまま登録することも、いままでどおり可能です。

対応メニュー

メインメニュー右上の (データメンテナンス) から以下のメニュー

[汎用データ受入 - 請求処理 - 請求伝票データ受入] メニュー

[汎用データ受入] メニュー (『勘定奉行クラウド』 (「登録番号」末尾の2桁目が「M」 (例 CR×××××××M×)) をご利用の場合)

[請求処理 - 請求伝票] メニュー

[適格請求書 - 請求伝票] メニュー (『勘定奉行クラウド』 (「登録番号」末尾の2桁目が「M」 (例 CR×××××××M×)) をご利用の場合)

その他

メニュー構成・メニュー名を変更

配信設定・Web請求書等サービス連携設定

発行請求書

変更前	変更後
[法人情報] - [規程] - [配信設定] - [配信設定] メニュー - [Web請求書等サービス連携設定] メニュー	[法人情報] - [規程] - [配信設定] メニュー [取引先管理] - [Web請求書等サービス連携設定] メニュー

メニューを選択する際の視認性と操作性を向上

メインメニューで第1階層を選択したときの、第2階層のメニューの展開方向が変わりました。

第2階層が右側に表示されるようになり、第2階層を見ながら第1階層のメニューを選択できるようになりました。

なお、サービス起動後初回は、第1階層のメニューを選択すると前回最後に起動していたメニューまで展開され、作業していたメニューをスムーズに起動できるようになりました。

変更前	変更後
 <p>第2階層が「下」に展開</p>	 <p>第2階層が「横」に展開</p>

(画面は、『勘定奉行クラウド』の画面です。)

文字と背景色のコントラスト比とフォーカス表現を調整

視認性向上のため、文字と背景色のコントラスト比を調整しました。また、フォーカス表現を破線から実線に変更しました。

変更前

変更後

パターン名
月末確認用 (山田)
交通費確認用
月末確認用
月初確認用 (売掛/買掛)

パターン名
月末確認用 (山田)
交通費確認用
月末確認用
月初確認用 (売掛/買掛)

コード	科目名	2025年 4月 発生	2025年 5月 発生
100	現金	0	0
101	小口現金	0	0
A1220	現金計	0	0

コード	科目名	2025年 4月 発生	2025年 5月 発生
100	現金	0	0
101	小口現金	0	0
A1220	現金計	0	0

(画面は、『勘定奉行クラウド』の画面です。)

パスワード可視化機能とCapsLock判定機能を追加

パスワードを入力できるすべての画面に、一律、以下の機能を追加しました。

- パスワードを表示できるようになりました。
目のアイコンをクリックすると、パスワードの表示/非表示を切り替えられます。



- [CapsLock] キーがオンになっていることに気づけるよう、『管理ポータル』などのWebアプリでも、メッセージが表示されるようになりました。



内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。